

KANSAI SUPER STUDIO プロデュース事例紹介 File no.0003

女性エグゼクティブのための新ブランド「soshe」 ネーミング開発・ロゴデザイン

ラブリークイーン株式会社より今春デビューした「soshe」。
ブランドのネーミング開発とロゴデザインを KANSAI SUPER STUDIO にてお手伝いさせていただきました。

▼取扱店舗一覧はこちら

<http://www.lovelyqueen.co.jp/brand/lineup/soshe.html>

▼ご購入はこちら

<http://iyec.omni7.jp/fair/soshe2016>



単に『好き』ではなく、もっとソーシャルを考えて装う。
誰のために。どんな未来のために装うのか。
スタイルのある人は、周りを幸せにする。
上質なコミュニケーションは装いから。
女性としての『憧れ』を纏い、次世代への『輝き』を磨きあげる。

ソーシェ

SOcial(社会・立場)を舞台として活躍するshe(貴方)のために——

s o s h e

>> CONTENTS

■ KANSAI SUPER STUDIO プロデュース事例紹介 File no.0003 「soshe」

■ メディア出演・掲載情報

『Apple Town』 2016 June No.303



ざっくりまとめると

- ▶ 高校を卒業後、上京した寛斎は、襟足や横顔にまで注意を払ってメイクする東京の女性の美しさに驚いた。そういった人たちに自分をアピールするため、ファッションデザイナーの道を志した。
- ▶ 寛斎は装苑賞受賞後、すぐに世界を目指してイギリスを訪れ、ボウイと出会った。日本と異なり個性が尊重されるヨーロッパで、寛斎は雑誌『LIFE』で『世界のかっこいい男性十名』に選ばれた。日本人は調和を重んじるため、当時寛斎の個性は受け入れられにくかったが、日本人の美意識はとてもレベルが高く、インターナショナルに主張できるものだ。
- ▶ 寛斎は大胆な決断や挑戦的な行動をしているように見えるかもしれないが、本人はあまりそうは思わない。どのジャンルの仕事でも、大胆な夢を実現するためには裏で緻密な計算が必要。その中で、自らの信念を表現するために妥協せず、桁違いに『こだわり』にエネルギーを注ぐことのできる人が世界のトップになれる。

『大都市 Numéro HOMME China』 15 Spring/Summer 2016

